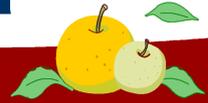


だいしコミュニティセンターをいっしょにかんがえよう

# 大師コミュニティセンターと一緒に考えよう ワークショップ報告書

<主催・発行> ジェクト株式会社

<共催> 川崎市



6月8日と6月28日の午後、川崎区大師支所の2階会議室で、『大師コミュニティセンターと一緒に考えようワークショップ』を開催しました。

令和10年3月にこども文化センター、老人いこいの家、大師支所が一つになり、新しい複合施設、大師コミュニティセンターに生まれ変わります。新しい大師コミュニティセンターが地域みなさんに親しまれ、使いやすく、訪れたいくなる施設となるよう、地域みなさんの声を沢山お聞かせいただき、みなさんのやりたいことが実現できる建物にしていきたいと考え話し合いの場を設けました。第1回は19名、第2回は21名の市民の方にお集まりいただき、基本設計案に対してご意見を出していただきました。

最初にワークショップの目的を説明した後、設計者から計画案のポイントを説明しました。その後、公園に出て、原寸で描かれた設計案を見て、空間スケールを確認していただきました。

会場に戻り、第一印象と関心をもった場所について、旗揚げアンケート(番号札を掲げて回答していただくアンケート)でお聞きしました。

それから建物の利用イメージをふくらませ、計画案に対する提案や質問を付箋紙に書き出していただきました。内容を一つずつ確認し、設計者からコメントしました。

最後に感想カードをお書きいただき、ワークショップを終了しました。

建物の外部から内部や屋上に至るまで予想を上回る数の意見や提案をいただきました。設計者とのやりとりの中で改善すべき点もいくつか出てきたと思います。二つのワークショップの結果をまとめて検討し、改めて説明会を実施する予定です。

## <ワークショッププログラム>

- ◆司会進行 大久手計画工房 伊藤
- ◆設計説明 大藪元宏建築研究所 大藪

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：設計者の考えを聞こう!
- ステップ3：現場に出て基本設計案を確認しよう
- ステップ4：旗揚げアンケート
- ステップ5：建物の利用イメージをふくらませよう!
- ステップ6：設計者と話そう!
- ステップ7：まとめ

令和10年3月頃に  
オープン予定です!